



北区北 21 条西 2 丁目 1-3  
 特定非営利活動法人  
 自立支援事業所 ベトサダ  
 代表理事 眞鍋 千賀子  
 ☎ 011-796-8043  
 E-mail [spss6h79@train.ocn.ne.jp](mailto:spss6h79@train.ocn.ne.jp)  
 H P <http://www.npo-bethesda.com/>

## 一時の優しさやほどこしは **やり直して生きる力** とはならない

毎日どこかで、炊き出しや衣類の配布などが行われています。

もちろん、これは、善意による行動で、ホームレスの方々にはありがたいことなのかもしれません。

でも、これから一生、炊き出しに通ってもらいますか？一生、何かをあげることで助けていきますか？今日は、炊き出しがないからおなかか減ってしょうがないか。寒いけど着るものないし、誰かが、くれるの待ってようか。そんな風に思ってしまう人もいるのではないのでしょうか？

一時の優しさは、一時の空腹や満足は満たしてあげられるけど、逆にそのことに甘えて、このままでもいいやと思ってしまう人を作ってしまう怖さもあるのです。

ベトサダは一時のやさしさではないけれど、そのひとといっしょに、寄り添いながら、立ち直ってくれるまで、出来る限りの応援をしています。

もう一度、自分の生まれてきた意味を問い直して、もう一度やり直してみる決心をしてもらえるまで語りかけます。

ベトサダでは点ではない、太い線、絆となるような支援を目指しています。

## 働く楽しさと厳しさを味わってほしいから

ベトサダでは、社会に出て働きたいけれど、まだちょっと難しい人もいます。

そんな人たちが、早く社会に出てきちんと自立できるように、中間就労の場として、なんもさサポートの運営する食堂「あそびば」と おでんと焼き鳥の店「たまりば」で、就労の訓練をしています。

ここでは、高齢で仕事がなかなか無かったり、若いのだけれど人と話をすることが上手にできなかったりで、社会に出て働くのはまだちょっと難しいなというような人が、ここでまず就労の訓練をしています。

その中で、働く楽しさ、喜び、そして難しさや厳しさを勉強してもらっています。

そして、地域の人たちとのかかわりもここで、学んでもらっています。**ガンバレ！ファイト！**

**励まされています。ありがとうございました**

若い世代の困窮者が増えています。又、地方から「何もしてあげられることはない」と札幌に行くようにすすめられ、隣の市町村までの交通費をもらいながらやっと札幌に辿り着くひとの苦痛は、相談窓口となる私ども支援者も同じ苦痛を味わいます。

取り組むべき事例の深刻化に対応しながら、私どもは、皆さまからの募金、寄付、寄贈に励まされています。ありがとうございました。

9月16日現在の 会員数は **64名**です。**100名**を目指しています！

寄付金は **1,765,000円**となっております。

※4月から9月までの総経費のうち約30%を占めております。

その他たくさんの支援物資はベトサダの運営に役立たせていただいております。本当にありがとうございます。



ベトサダ荘人

9月22日現在

平成生まれ

未成年 0名

20歳から25歳 4名

26歳から29歳 2名

30歳から34歳 1名

35歳から39歳 5名

40歳から49歳 6名

50歳から 5名

これまでの自立者 40名

**中間住居者** 12名

**お 願 い**

ベトサダの会員及び募金をお願いしています。皆様の会費・募金で、ベトサダは運営されています。

・寄付のお願い

1 口 **1,000円**

・会員も募集しています

年会費 **3,000円**

あなたの基金で、一人のホームレスの命が救えます。

心温かい皆様の善意をお待ちしております。

詳しくはホームページをご覧ください。

**僕たちは生活保護には頼っていません。一人の生活保護者も出さずに、自立に向けて毎日頑張っています。これからも生活保護に頼ることなく自立に向けて頑張っていきます。**